



2022-21 三春ロータリークラブ テーマ
未来を語り、情熱を持って活動し
自らも成長しよう!

Rotary Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告・その他連絡事項
7. 会員卓話 / 関 克典さん
8. 強調月間『ロータリー財団』
ロータリー財団委員会
財団資金管理委員会 委員長 鈴木 清友 様
9. 閉会点鐘

紅葉の三春町内

令和4年11月24日 (木) 18:30～ 場所：割烹 八文字屋

強調月間『ロータリー財団』プログラム/会員卓話 例会

会長挨拶 橋本 国春

皆さん今晚は、強調月間「ロータリー財団」プログラム例会に出席頂き、有難うございました。ロータリー財団の制度、内容等についての説明を、地区ロータリー財団委員会、財団資金管理委員会鈴木清友委員長にお願い致しました。鈴木委員長には夜分お越し頂き、有難うございました。宜しく申し上げます。例会出席予定者、諸事情により急遽欠席者多くなり残念です。

今週20日の日曜日には、三春ロータリークラブも後援団体になっております、三春町国際交流協会主催の中学生英語弁論大会に来賓として出席して来ました。14名の中学生が自分の主張、手振りを交えて、発表されており感心して来ました。今年度事業で、三春中学校へ「ウェブシステム」等を贈呈することで、奉仕プロジェクト委員会で進めております、早く贈呈が出来、活用して頂ければと思っております。昨年贈呈した田村高校インターアクトクラブも活用されているとのことです。今度の日曜日、27日に開催されます、県中分区「青少年奉仕会議」田村高校インターアクトクラブも参加するとのことでありましたが、残念ながら今のコロナの状況で、参加が難しいとのことであります。ロータリー会員は10名登録しました。参加される皆さん有難うございます。

先日の挨拶でも触れましたが、クラブ事務委託の件につきまして、来週28日の理事会で協議し、12月1日のクラブ総会で、会員の皆さんに委託に至る背景、目的、内容、検討経過等を説明し、作業に着手したいと考えています。12月最初の例会に多くの会員の出席をお願い致します。以上現況等を説明し、会長挨拶とします。


 本日の
昼食

幹事報告 (副幹事) 橋本 紀子

1. 11月27日(日) 「地区・クラブ規定委員会」セミナー
福島県男女共生センター(二本松市)
2. 11月27日(日) 県中分区「青少年奉仕会議」
文化の館ときわ(常葉町)
3. 11月28日(月) 第8回理事会 19時～ 八文字屋
4. 12月1日(木) 例会、クラブ総会、クラブ協議会
5. 12月3日(土) 2022-23年度補助金セミナー 郡山ユラックス熱海
6. ロータリーリーダーシップ研究会 申し込み締め切り 11月28日



委員会報告 会長エレクト 三條 安國さん

11月末までに次年度役員理事の立候補を頂きたいいたします。



委員会報告 財団・米山委員会 委員長 白岩 良子さん

ポリオプラス基金への寄付を各自5,000円をお願いいたします。12月中旬までに事務局鈴木さんの方へ出していただきたくお願いいたします。



委員会報告 奉仕プロジェクト委員会兼副会長 三瓶 一壽さん

三春中学校webシステム贈呈の日程などについて11月30日午後3時から打合せを行ってきます。贈呈式の日程など詳細は後日改めましてご報告いたします。



会員卓話 関 克典さん

- 福島県産日本酒の再興に向けて
- 相続・遺言セミナー



福島県産日本酒の再興に向けて

嗜好の変化・小売業態の変化等の要因により市場環境は激変。しかし「独自性」と「地域性」を核とする戦略を通じた福島県産日本酒の成長余地は残されている

日本酒産地の現状と課題

- 嗜好の変化・多様な小売業態の出現により、日本酒の消費量は減少傾向にある
- ユニークな個性・独自性・地域性を活かした商品開発が求められる
- 生産者間の連携・販路拡大が課題となっている
- 消費者の嗜好は多岐にわたる
- 生産者間の連携・販路拡大が課題となっている
- 消費者の嗜好は多岐にわたる

消費者の嗜好について

- 価格・品質・個性・地域性
- 価格・品質・個性・地域性
- 価格・品質・個性・地域性

販路上の課題について

- 販路の拡大・販路の拡大
- 販路の拡大・販路の拡大
- 販路の拡大・販路の拡大

福島県産日本酒の持つ共通の魅力をアライアンスを通じて発信、「福島県産日本酒」の消費者イメージを醸成することで、個別銘柄の認知度向上に繋がるのではない販売拡大へ

戦略① 「地域性」を核としたアライアンス戦略

各銘柄が持つ「独自性」をもとにターゲットを明確化、ターゲットにリーチ出来るような販路・価格・価格の設定を行う

戦略② 「独自性」を核としたアライアンス戦略

(参考事例) 高級茶飲料の開発 (ロイヤルブルーティージャパン株式会社)

ロイヤルブルーティージャパン株式会社 (本社：神奈川県横浜市) は2006年に設立された高級茶飲料「ロイヤルブルーティー」を開発・販売を行う企業です。創業から10年以上の経験を活かし、消費者の嗜好に合わせた商品の開発を行っています。

<参考文献>

- ① 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ② 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ③ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ④ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ⑤ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ⑥ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ⑦ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ⑧ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ⑨ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)
- ⑩ 日本酒の消費動向と市場環境 (日本酒造り協会、2019年)

本稿の作成にあたり、自治体や業界団体、商社、卸売業者、小売業者など多くの関係者に協力いただきました。ご厚意に感謝いたします。

お問い合わせ先

株式会社三春支店 三春支店

〒992-0211 福島県三春町三春1-1-1

TEL: 0247-62-2141

FAX: 0247-62-2142

Eメール: info@sanjyun.co.jp

【新幹線三春支店開設 80周年記念事業】

相続・遺言セミナー

2022年11月30日(水)

「相続」について考えよう！

～遺言書で不安解消～

時間：午後4時～午後5時

場所：三春支店

講師：三春支店 個人コンサルティング部

費用：無料

申し込み：0247-62-2141

【新幹線三春支店開設 80周年記念事業】

相続・遺言信託 個別相談会

「相続」に対して「不安」や「お悩み」はございませんか？

無料相談会を開催します。

日時：2022年12月7日(水)

2022年12月14日(水)

時間：9:00～17:00 (受付は17:00まで)

場所：三春支店

費用：無料

申し込み：0247-62-2141

強調月間『ロータリー財団』

ロータリー財団委員会 財団資金管理委員会 委員長 鈴木 清友様



財団資金管理委員会委員長の鈴木清友様をお招きし、財団資金の使われ方、各クラブの寄付の現状等をスライドを含め説明いただきました。

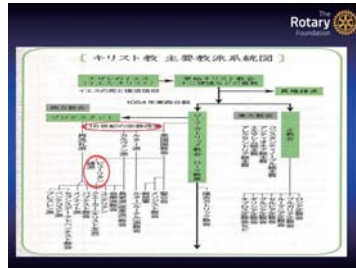
三春ロータリークラブ 地区財団委員会 卓話

Rotary The Rotary Foundation

2022-23年度「地区ロータリー財団委員会 資金管理委員会 委員長 鈴木 清友(いわき平中高校RC) 11月24日

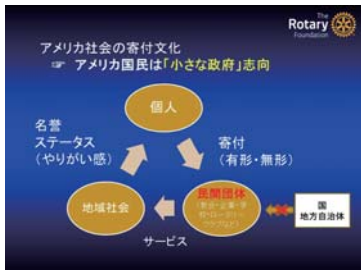
いきなり質問ですが……

Q. キリスト教教会の神職を、カトリックでは神父(司祭)、プロテスタントでは牧師と呼びますが……、なぜ呼び名が違うのか考えたことはありますか??

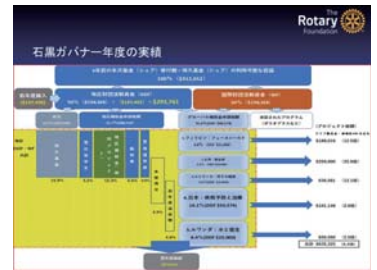
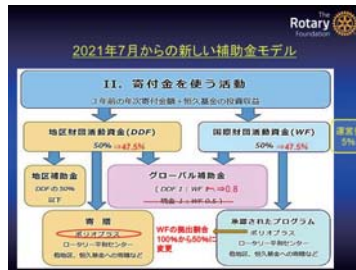


ポール・ハリス(1868-1947)

- 父方: スコットランド系移民
- 母方: アイルランド系移民
- 幼少期: 祖父母(敬虔なピューリタン)に養育
- プリンストン大学進学(経済的理由)
- 前身はプロテスタント系神学校
- 1891年4月9日大学卒業(弁論士資格取得)
- 1905年2月23日「ロータリークラブ」創立
- 自書の中で「著者は保守的なニューイングランド人であって、先祖はビルグルム・ファザーズに属している」と書いている。
- これからの歴史から、プロテスタントの教え・思想が自然に身に付いていたと思います。



- クラブからは、TRFや寄付活動について以下のような意見を聞くことがあります。
1. TRFに寄付しても、何に使われるのかわからない。
 2. 過去にTRFは運用に失敗したことがある。そんなところに寄付すべきか。
 3. TRFの寄付は、会員の義務か?
 4. 義務だとすれば、人頭分担金等の会費に含めるべきだ。など
- 一方で、現下のマスコミ・政治の流れの中で、寄付文化への発展を危惧しています。ロータリアンは、地域社会に対する奉仕活動を通じて、民主的で健全な寄付文化の醸成を助める立場にあると考えています。



県中分区分 寄付実績

年度	クラブ名	2021-22年度	2020-21年度	2019-20年度	2018-19年度	2017-18年度	2016-17年度	2015-16年度	2014-15年度
県中	本宮	3,590.70	305.61	4,100.00	120.59	4,614.04	124.70	1,142.86	1087.72
	三春	3,777.75	157.41	2,567.73	111.64	2,301.23	100.05	867.96	821.71
	常盤	5,346.50	222.77	3,300.00	150.00	1,300.00	56.52	660.00	0.00
	真壁	450.00	112.50	300.00	150.00	240.00	120.00	0.00	0.00
	船子	6,000.00	127.64	2,000.00	21.29	3,008.61	66.86	1,267.31	345.04
	小野	560.76	35.05	943.40	62.69	769.20	38.46	471.70	384.62

寄付を促すための「ワンタイム」の工夫

ロータリーカード加入のお願い

ロータリーダイナースクラブカード

「My Rotary」(https://my.rotary.org/ja/donate) から恒久基金への寄付

「PolioPlus」寄付「0クラブ」ゼロ達成のための近道

- 「ロータリーカード」(クラブカード・個人カード)の活用
- カード支払額の0.3%がPolioPlus基金に寄贈

地区目標: ベネファクター 各クラブ 1名以上

- 地区合計389名、1クラブ平均 6.17名
- 対地区: 63クラブ中、19.0%

Q. 船引ロータリークラブのベネファクター人数は?

22年10月2日現在 12名

- 対地区: 3.1%
- 対クラブ現正会員: 24.5%

「My Rotary」(https://my.rotary.org/ja/donate) から恒久基金への寄付

定期的(毎月~1年単位)、少額(千円単位)から寄贈が可能

第1ゾーン: オリコカード使用実績

2020年度は4倍、2020-21年度、2021-22年度

項目	2020年度	2020-21年度	2021-22年度
利用回数	1,100	4,400	5,500
金額	100,000	400,000	500,000

ご清聴ありがとうございました。

皆さんの浄財が原資となっている地区補助金・グローバル補助金を有効活用し、「奉仕の理念」の実践・行動に取組まれるようお願いいたします

The Rotary Foundation



財団資金管理委員会 委員長 鈴木 清友 様の講話模様は、三春RCチャンネル (YouTube) にてご覧いただけます。

(URL) <https://youtu.be/hFjyeR2nbVs>



Smile Box スマイルボックス

● 橋本 国春さん

こんばんは。ロータリー財団プログラム例会にご出席有難うございます。また、本日例会に地区財団委員会鈴木清友資金管理委員長にご来訪頂きました。ご来訪を祝してスマイルします。

● 川又 暉之さん

ロータリー財団委員会ロータリー資金管理委員会の鈴木清友委員長のご来訪に感謝して。

● 三瓶 一壽さん

鈴木様、本日はよろしくお願ひします。

● 橋本 紀子さん

鈴木委員長さんのご来訪に感謝してスマイル致します。

● 増子 博保さん

財団資金管理委員長の鈴木様ようこそ三春RCへおいで下さいました。お話し楽しみにしております。鈴木様のご来訪を感謝しましてスマイル致します。

● 三條 安國さん

鈴木委員長の来訪に感謝して。

● 白岩 良子さん

鈴木清友委員長、今日は本当にありがとうございます。財団の事しっかり勉強させていただきます。

本日も多くのスマイルありがとうございました。
計 9,000 円

友好クラブ・交流クラブの活動紹介

八潮ロータリークラブ (埼玉) 11月1日 (火)



本日の例会はグアム・サンライズRCとの共同事業となるクリスマスドロップ作戦の贈呈式例会でした。

グアム・サンライズRCには高橋会長の娘さんであら愛美さんが所属しています。その縁で同クラブの坂本様に以前クリスマスドロップ作戦の卓話を頂きました。クリスマスドロップ作戦は米空軍が1952年から行なっている人道奉仕活動です。その作戦にはグアムサンライズRC含め国内でも数クラブが参加していますが、今年度八潮RCも参加することとなり、今回は1000ドルの寄付金を贈呈する贈呈式例会となります。

例会には八潮市長の大山様にもご出席いただき、またグアムとはZOOMを使ってリアルタイムで参加いただきました。クラブメンバーの皆様や、米空軍のマルチネス曹長にもご参加いただいています。

今回はオンラインでの贈呈式でしたが、12月には作戦でドロップする物資の詰め込み作業で現地グアムに伺います。クラブとしては久々の国際奉仕活動となります。

春日部西ロータリークラブ (埼玉) 11月13日 (日)



本日は国際ロータリー第2770地区の地区大会でした。

交換留学生、財団奨学生、米山奨学生の紹介では、当クラブが世話クラブとなっている陳さん、マヤさんが紹介され、堂々と登壇されました。

また、ガバナーからは各グループによる合同奉仕事業が発表され、他グループの活動の一端を知ることができました。長丁場で大変ではありましたが、設営くださった皆様に感謝いたします。